

2021年3月期 第2四半期 連結決算ハイライト (日本基準)

■売上高は前期比減収なるも、概ね前期並みの利益を確保。

◇売上高	31,478 百万円	△ 10.4 %
◇営業利益	5,009 百万円	△ 2.2 %
◇経常利益	5,136 百万円	△ 0.2 %
◇親会社株主に帰属する四半期純利益	3,478 百万円	0.5 %

(%表示は対前年同四半期増減率)

(単位：百万円)	2021/3期 第2四半期		2020/3期 第2四半期		前年同期比		2021/3期 通期	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	増減率(%)	増減率(%)	業績予想	進捗率(%)
売上高	31,478	5,009	35,138	5,120	△ 10.4	△ 2.2	65,000	48.4
売上総利益	9,528	-	9,852	-	△ 3.3	-	-	-
販売費及び一般管理費	△ 4,518	-	△ 4,732	-	△ 4.5	-	-	-
営業利益	5,009	5,009	5,120	5,120	△ 2.2	△ 2.2	10,900	46.0
営業外収益	127	-	29	-	340.1	-	-	-
営業外費用	△ 1	-	△ 1	-	△ 42.7	-	-	-
経常利益	5,136	5,136	5,147	5,147	△ 0.2	△ 0.2	11,000	46.7
特別利益	2	-	2	-	△ 6.2	-	-	-
特別損失	△ 0	-	△ 4	-	△ 84.7	-	-	-
税金等調整前四半期純利益	5,137	5,137	5,145	5,145	△ 0.1	△ 0.1	-	-
法人税等	△ 1,659	-	△ 1,681	-	△ 1.3	-	-	-
四半期純利益	3,478	3,478	3,463	3,463	15	0.4	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,478	3,478	3,460	3,460	17	0.5	7,400	47.0

■売上高
売上高は、IT投資の潜在的な需要はあるものの、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、営業活動の制限による商談スピードの低下や案件の一部長期化などの要因があったことにより減収となりました。

■利益
親会社株主に帰属する四半期純利益は、売上高が減少したものの、活動自粛やコストの見直しなどにより、売上原価、販売費及び一般管理費が削減されたことで、概ね前期並みの利益を確保することができました。

1株当たり四半期純利益 (円)	121.62	121.02	0.60	0.5
-----------------	--------	--------	------	-----

(単位：百万円)	売上高			セグメント利益		
	2021/3期 第2四半期	2020/3期 第2四半期	前年同期比	2021/3期 第2四半期	2020/3期 第2四半期	前年同期比
システム事業	22,157	25,390	△ 3,232	3,169	3,254	△ 85
サービス・サポート事業	9,554	9,978	△ 424	1,834	1,852	△ 18
計	31,711	35,368	△ 3,656	5,003	5,106	△ 103
その他(含む調整額)	△ 232	△ 230	△ 2	6	13	△ 7
合計	31,478	35,138	△ 3,659	5,009	5,120	△ 110

■システム事業
製造業やサービス業向けのサーバーおよびストレージ関連の売上が減少したことにより、営業利益は31億6千9百万円となり、前年同期比8千5百万円(前年同期比2.6%減)の減益。

■サービス・サポート事業
システム運用ビジネス関連の売上およびストレージ関連の保守契約売上が減少したことにより、営業利益は18億3千4百万円となり、前年同期比1千8百万円(前年同期比1.0%減)の減益。

資産・負債及び純資産の状況

(単位：百万円)	2021/3期 第2四半期	2020/3期 通期	前期末比	増減率(%)
総資産	72,823	71,791	1,032	1.4
流動資産	66,750	65,740	1,010	1.5
固定資産	6,072	6,050	21	0.4
負債	18,371	18,876	△ 504	△ 2.7
流動負債	16,098	16,594	△ 496	△ 3.0
固定負債	2,272	2,281	△ 8	△ 0.4
純資産	54,452	52,914	1,537	2.9
自己資本 (注1)	54,400	52,863	1,536	2.9
自己資本比率 (注2)	74.7%	73.6%	1.1pt改善	-

■資産
流動資産は、現金及び預金が5億8千2百万円増加したことなどにより、前期末比10億1千万円(前期末比1.5%増)の増加。固定資産は、その他の有形固定資産が1億3千2百万円増加したことなどにより、前期末比2千1百万円(前期末比0.4%増)の増加。

■負債
流動負債は、未払法人税等が6億5百万円減少したことなどにより、前期末比4億9千6百万円(前期末比3.0%減)の減少。固定負債は、その他の固定負債が1千9百万円減少したことなどにより、前期末比8百万円(前期末比0.4%減)の減少。

■純資産
純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益34億7千8百万円の計上による増加と、配当金20億1百万円の支払いによる減少などがあり、当第2四半期では、前期末比15億3千7百万円(前期末比2.9%増)の増加。この結果、自己資本比率は74.7%となり、前期末比1.1ptの改善。

(注1)自己資本=純資産の「株主資本合計」+「その他の包括利益累計額合計」 (注2)自己資本比率=自己資本/総資産

キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)	2021/3期 第2四半期	2020/3期 第2四半期
営業活動によるCF	3,101	1,179
投資活動によるCF	△ 512	△ 927
フリーキャッシュ・フロー	2,588	252
財務活動によるCF	△ 2,003	△ 2,002
現金及び現金同等物の増減額	582	△ 1,752
現金及び現金同等物の期末残高	43,592	40,059

■営業活動によるCF
営業収入の積上げ、営業債権の回収などにより、31億1百万円のキャッシュ・イン。

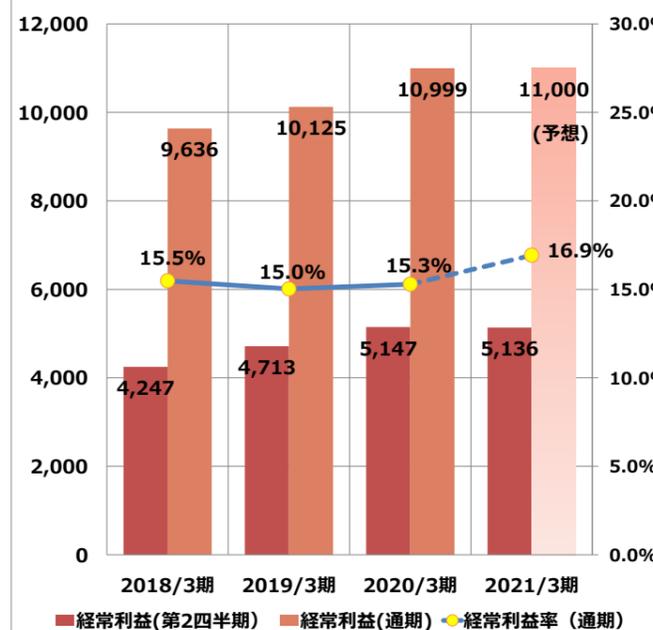
■投資活動によるCF
有形及び無形固定資産の取得、差入保証金の差入れなどにより、5億1千2百万円のキャッシュ・アウト。

■財務活動によるCF
配当金の支払いなどにより、20億3百万円のキャッシュ・アウト。

配当の状況

	2021/3期	2020/3期
中間配当	65円	65円
期末配当	70円(予想)	70円
年間配当	135円(予想)	135円
自己資本(百万円)	-	52,863
配当性向(%)	52.2(予想)	52.3

経常利益、経常利益率の推移



当期純利益、ROE推移



*本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。